

2025 年度 募集要項

編入学試験 転入学試験

インターネット（Web）より出願してください。
手続きの詳細は『2025 年度 インターネット出願要項』をご覧ください。

経済学部

経済学科 ■ 地域経済デザインコース ■ 公共政策コース（公務員プログラム／警察・消防プログラム）
経営学科 ■ 経営・会計コース ■ 国際ビジネスコース ■ スポーツマネジメントコース

学校法人 関東学園

関東学園大学

アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

1 アドミッション・ポリシーについて

アドミッション・ポリシーとは、本学が入学を希望する皆さんに対して求める意欲、資質・能力に関する考え方です。つまり、関東学園大学には、このような人に入学して欲しいと願う人物像と言えます。このポリシーに基づいて、入試を行い本学で学ぶのにふさわしい能力や資質を判定して選抜します。

2 関東学園大学の建学の精神と教育方針

本学の教育方針は、本学の建学の精神たる「敬和（人を敬い、人と和する） ・ 温順（おだやかで、すなおに） ・ 質実（かざりけなく誠実に）」という品性と自主創造の気風の養成につとめ、教育基本法および学校教育法ならびに私立学校法等に則った教育を行い、専門的知識を修めることによって、学理を究め、応用的展開能力を培い、責任を重んじ、健康な身体、豊かな情操、穏健中正の思想と国際的協調の態度の形成をはかり、それにより地域社会の要望、福祉と文化の向上および人類の平和に寄与する人間を養成することです。

3 関東学園大学の人材養成の目的

本学経済学部には、経済学科と経営学科があり、各学科は次のような人材養成の目的を掲げています。

(1) 経済学科

経済学の基本的な知識を修得し、社会全体の経済現象を理解し幅広い視点から問題を発見し解決策を探索できる能力、国際的協調の態度およびコンピテンシーを身に付け、地域社会の要望に応えうる人材を養成することを目的とする。

(2) 経営学科

経営学の基本的知識を修得し、企業やその他の組織体の経営に関わる問題を幅広い視点から解決できるようなマネジメント能力、国際的協調の態度およびコンピテンシーを身に付け、地域社会の要望に応えうる人材を養成することを目的とする。

4 関東学園大学のアドミッション・ポリシー

本学の入学選抜においては、多様な試験方式を採用し、学力だけでなく、さまざまな問題を発見し解決策を探求する強い意欲や資質・能力を持った学生を広く受け入れることを、選抜の基本方針としています。

「3 関東学園大学の人材養成の目的」で述べた人材養成の目的を実現するために、下記のような意欲、資質・能力を備えた人を迎え入れたいと考えています。

- (1) 本学の建学の精神と教育方針を受け入れ、勉学、スポーツ、地域との連携活動など多岐にわたる活動を通して、自己を開発し向上させる意欲をもっていること
- (2) 高等学校において国語、数学、英語、社会などの科目を主に学んでくること
- (3) 社会に関心を持ち、経済学・経営学を学ぶ意欲があり、将来、地域社会の第一線で活躍したいと希望していること
- (4) 自ら主体的・積極的に学ぼうという意欲があること
- (5) 多様な意見を尊重し、他の人と協力して学習や課外活動に取り組めること

5 選考方法

・編入学・転入学試験（2年次・3年次）

本学が定める出願要件を満たした上で、本学の建学の精神を理解し、本学の教育方針に適合し、2年次、3年次からの学修を行う能力を有する学生を、「書類審査」と「面接」によって選考します。

編入学と転入学について

編入学…短期大学・高等専門学校卒業者（見込みを含む）、専修学校専門課程の修了者（見込みを含む）、他大学の卒業者（見込みを含む）を対象とした試験

転入学…他大学に2年以上在籍した者で出身の大学において60単位以上修得した者（見込みを含む）を対象とした試験（3年次転入）

他大学に1年以上在学した者（見込みを含む）を対象とした試験（2年次転入）

※ 3年次転入学試験に「60単位以上修得見込み」で合格した場合、入学前に60単位以上修得したことを証明する書類を提出していただく必要があります。

編入学・転入学試験

1. 募集学部・学科および募集人員

3年次編入・転入

学部	学科	募集人員
経済学部	経済学科	20名
	経営学科	20名

2年次転入

学部	学科	募集人員
経済学部	経済学科	若干名
	経営学科	若干名

2. 選考方法（100点満点）

「書類審査」および「面接」により総合的に判定します。

- (1) 書類審査・・・30点（志望理由書：30点）
- (2) 面接・・・・・・70点、試験時間20分、個人面接

3. 出願資格

3年次編入

- (1) 短期大学を卒業した者または2025年3月卒業見込みの者
- (2) 高等専門学校を卒業した者または2025年3月卒業見込みの者
- (3) 専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者または2025年3月修了見込みの者
(文部科学大臣の認める基準は、専門課程の修業年限が2年以上で、かつ課程の修了に必要な総授業時間が1700時間以上となっています。この基準を満たしているか不明な場合は、在籍する専修学校または修了した専修学校にご確認ください。)
- (4) 4年制大学を卒業した者または2025年3月卒業見込みの者（学士入学）
(ただし、本学を卒業した者で卒業した同一学科へ入学することはできない。)

3年次転入

- (1) 4年制大学に2年以上在学した者で出身の大学において60単位以上修得した者または2025年3月末までに2年以上在学する見込みの者で出身の大学において60単位以上修得する見込みの者（大学除籍者は除く）
- (2) 外国において学校教育における14年以上の課程を満たした者 または2025年3月末までに外国において学校教育における14年以上の課程を満たす見込みの者

2年次転入

- (1) 4年制大学に1年以上在学した者または2025年3月末までに1年以上在学する見込みの者（大学除籍者は除く）

- 外国人留学生が編入学・転入学試験に出願する場合は、次の条件すべてを満たすことが必要です。
 - ① 外国籍を有する者
 - ② 入学後、受講・研究に支障がない程度の日本語能力を有する者
 - ③ 大学入学に支障のない在留資格『留学』を取得または更新できる者
(ご不明点等はお問合せください)
- 海外の高等教育機関卒業者等の出願資格については、出願後の書類審査が資格の有無の審査も兼ねています。
- 3年次編入・転入の出願資格のある者で、本人の希望において2年次への入学を希望する場合は個別に審査の上、認めることもあります。

4. 出願方法・検定料

◎インターネット (Web) により出願してください。

※ 出願方法の詳細は『2025年度 インターネット出願要項』をご覧ください。

※ 本学ホームページからインターネット出願サイトへアクセスしてください。

(1) 出願から手続完了までの流れ

- ① インターネット出願の Web ページへアクセスし、必要事項を登録する。
- ② 検定料を納入する。
- ③ Web ページに写真 (顔写真) を登録する。
- ④ 提出書類を郵送する。(願書受付期間最終日を過ぎて書類が届いた場合は無効)
- ⑤ 受験票を印刷する。(受験番号付与の通知メールが届いたら、インターネット出願サイトの「マイページ」から印刷してください)
- ⑥ 試験を受ける。
- ⑦ 合格発表
- ⑧ 入学手続き

(2) 提出書類

- ① 自己紹介書 (本学指定の用紙) *外国人留学生は「外国人留学生様式1・2・3」を使用
 - ② 志望理由書 (本学指定の用紙)
 - ・本学を志望する理由について、400字以上500字以内にまとめてください。
 - ③ 卒業 (もしくは修了) 証明書または卒業 (もしくは修了) 見込み証明書
 - ・4年制大学に在学中の場合は、在学証明書
 - ・4年制大学を中途退学した場合は、1年または2年以上在籍したことを証明できる書類
 - ④ 成績証明書
- ※③④について、外国の学校の場合は日本語訳を提出してください。

【外国人留学生は⑤～⑩も必要です】

- ⑤ 在留資格調書（本学指定の用紙）
- ⑥ 旅券の写し（フォトページと現在の在留資格のわかるページ）
- ⑦ 母国の身分証(IDカード等)の写し（両面）
- ⑧ ⑦の日本語訳
- ⑨ 関東学園大学外国人留学生授業料減免申請書（申請希望者）
- ⑩ 日本語能力試験（N1・N2）・日本留学試験の結果の写し（参考とします。受験していない場合は不要です。）

【日本語学校を卒業した外国人留学生は⑪～⑬も必要となります】

- ⑪ 日本語学校の卒業証明書（原本） または卒業見込み証明書（原本）
- ⑫ 日本語学校の成績証明書（原本）
- ⑬ 日本語学校の出席状況調書

※海外からの直接出願の場合は補足の書類を求めることがあります。

（ご不明点等はお問合せください）

(3) 検定料 32,000円

インターネットの支払いサイトより「○印」の方法から選択して納入してください。

クレジットカード	コンビニ	ペイジー (ATM)	ペイジー (ネットバンキング)	銀行窓口
○	○	○	○	×

※ 銀行窓口からの納入はできません。

※ 一度納入された検定料は返還いたしません。

※ 場合により、検定料の振込み方法を別途指定することがあります。

5. 試験等日程

区分	願書受付期間	試験日	試験場	合格発表日	手続期限
1期	2024.9.9（月） ～9.20（金）	2024.9.28（土）	本学	2024.11.1（金）	2024.11.15（金）
2期	2024.9.24（火） ～10.4（金）	2024.10.12（土）		2024.11.1（金）	2024.11.15（金）
3期	2024.10.28（月） ～11.15（金）	2024.11.23（土）		2024.12.9（月）	2024.12.23（月）
4期	2024.11.25（月） ～12.11（水）	2024.12.14（土）		2024.12.23（月）	2025.1.15（水）
5期	2025.1.27（月） ～2.7（金）	2025.2.15（土）		2025.2.26（水）	2025.3.17（月）
6期	2025.2.17（月） ～3.5（水）	2025.3.10（月）		2025.3.17（月）	2025.3.24（月）

- (1) 提出書類は願書受付期間の最終日必着です。受付期間最終日を過ぎて書類が届いた場合は無効となりますのでご注意ください。
- (2) 試験日の詳細（集合時間、集合場所等）については出願後に通知します。

6. 受験時の携行品および受験上の注意事項

1. 受験時の携行品

(1) 受験票

- ・試験当日は、必ず受験票を携帯してください。
受験票はインターネット出願サイトから印刷してください。
- ・受験票を忘れた場合は、受付に申し出てください。

2. 受験上の注意事項

- (1) 試験室は受付にてご案内いたします。
- (2) 受付終了後は指定された試験室に入室し、各自の受験番号の付されている座席に着席してください。
- (3) 試験場への立入りは、受験生のみとします。
- (4) 試験終了後、受験票は持ち帰り保管してください。
- (5) 試験場では、試験監督者の指示に従ってください。

3. 不正行為の取扱い

- (1) 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、入学試験の全ての評価・成績を無効とします。
 - (ア) インターネット出願サイト、出願書類へ故意に虚偽の記入（本人以外の写真を添付することや出願書類に本人以外の氏名を記入することなど）をすること。
 - (イ) 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、電卓、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
 - (ウ) 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。
- (2) 上記(1)以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず不正行為と認定された場合の取扱いは、(1)と同様です。
 - (ア) 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、電卓、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
 - (イ) 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
 - (ウ) 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。

(エ) 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。

(オ) 試験場において監督者等の指示に従わないこと。

(カ) その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

4. その他

- (1) 試験当日、交通機関の不具合など非常事態の発生にも十分対応できるように、宿泊、交通手段等をあらかじめ検討し、余裕を持って行動してください。
- (2) 豪雪等天候の異常により、試験の取り止め、開始時間の繰り下げを行うことがあります。試験を取り止めた場合は、試験日、試験場、試験時間等を調整の上、別途、本人または学校あてに連絡します。(不明な点は、電話等で本学入試係に問い合わせてください) 車両で試験場に来られる受験生は、学生駐車場を利用してください。標識、係員の誘導に従ってください。

7. 合格発表

- (1) 合格発表日にインターネット出願サイトより可否を確認することができます。合格者には、入学手続要領等を郵送します。本学構内での掲示は行いません。
- (2) 合格通知書等の窓口発行はいたしません。
- (3) 可否について電話、FAX、メール、郵便等による問合せには、一切応じません。

8. 入学手続

- (1) 指定された入学手続期限までに納入金を指定の銀行口座に納入し、入学手続書類を提出してください。
- (2) 所定の期日までに入学手続が完了しない場合は、入学を辞退したものと取り扱います。

9. 入学辞退

入学手続終了後、2025年3月31日(月)までに、入学辞退に関する下記の必要書類を提出し、受理された場合は、入学金を除く授業料等納付金を返還します。

必要書類：入学辞退届(本学所定用紙)、返金振込口座届(本学所定用紙)

提出先：〒373-8515 群馬県太田市藤阿久町200番地

関東学園大学学生支援センター入試係

電話 0276-32-7800 (代表)

10. 単位認定

編入・転入学部での単位認定について、3年次編入・転入学者に対して、基礎科目・一般教育科目を中心に一括認定します。

3年次編入・転入：60単位一括認定します。

2年次転入：出身の大学において修得した単位を可能な限り個別に認定します。

11. 入学金・学費等納入金（2024年度実績）

(単位：円)

項目	初年度納入金 【入学手続時 一括納入】	前期・後期分割納入の場合		入学後、授業料等納入の場合			
		入学手続時	後期(10月)	入学手続時	一括納入 (4月)	前期(4月)／後期(10月) 分割納入	『月払い制度』利用
入学金(入学時のみ)	268,000	268,000		268,000			
授業料	724,000	362,000	362,000	0	724,000	362,000 前期 362,000 後期	6月：312,000 7月～1月： 103,000×7回
施設維持費	309,000	154,500	154,500	0	309,000	154,500 前期 154,500 後期	
学友会費	10,000	10,000		10,000			
後援会費	15,000	15,000		15,000			
フレッシュマンキャンプ費	18,000	18,000		18,000			
合計	1,344,000	827,500	516,500	311,000	1,033,000	516,500 前期 516,500 後期	1,033,000
納入方法種類	納入方法①	納入方法②		納入方法③	③-1	③-2	③-3

※原則『月払い制度』利用の対象者は「日本学生支援機構」の奨学金貸与決定者もしくは申請者となります。詳細はお問合せください。

※『月払い制度』利用の場合、事務取扱手数料が別途必要になります。

※2024年12月31日までの入学手続期限の場合入学金の分割納入も受け付けます。希望者にご相談ください。

13. 追試・振替申請

新型コロナウイルス感染症等に罹患した出願者の受験機会を確保するため追試・振替を実施します。

(1) 日程

試験区分	振替・追試	試験日		合格発表日		手続期限	
総合型入試(1期)	2期に振替	2024/10/12	(土)	2024/11/1	(金)	2024/11/15	(金)
総合型入試(2期)	3期に振替	2024/11/23	(土)	2024/12/9	(月)	2024/12/23	(月)
総合型入試(3期)	4期に振替	2024/12/14	(土)	2024/12/23	(月)	2025/1/15	(水)
総合型入試(4期)	5期に振替	2025/2/15	(土)	2025/2/26	(水)	2025/3/17	(月)
総合型入試(5期)	6期に振替	2025/3/10	(月)	2025/3/17	(月)	2025/3/24	(月)
総合型入試(6期)	追試	2025/3/17	(月)	2025/3/21	(金)	2025/3/24	(月)

(2) 申請方法

(ア)本人または代理人が試験当日の集合時間までに、本学へ電話で連絡してください。

連絡・問合せ先：広報室：0276-32-7915（直通）

(イ)『追試・振替申請書』（本学ホームページからダウンロードできます）に必要事項を記入し、本学入試係に郵送してください。

(ウ) 追試・振替のための検定料は求めません。

(3) 注意事項

(ア) 追試・振替は本学が指定した日程のみ認められます。

(イ) 追試験日・振替試験日の体調不良等にもなう再度の追試験・振替試験の設定は行いません。

[個人情報の利用について]

関東学園大学では個人情報の取扱いに際して「個人情報の保護に関する法律」及び「関東学園個人情報の保護に関する規程」（以下、「本件規程等」といいます。）を遵守し適正かつ安全に管理します。出願にあたって本学が取得した氏名・住所その他の個人情報は、本学におきまして、入学試験実施（出願処理・試験実施）、合格発表、入学手続及び入学後の管理・連絡等と、これらに付随する業務を行うために利用します。これらの業務は、その業務を本学より委託を受けた業者において行う場合、当該受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で本学が取得した個人情報の全部または一部を提供することがあります。本学は、本件規程等によって認められる場合を除き、個人情報を第三者に開示いたしません。また、入学後の学修指導及び学生支援関係業務に用います。個人が特定できないように統計処理した個人情報のデータは、本学における調査・研究の資料として利用されることがあります。

